

(平成20年度実施事業)

事業評価表

事業CD. 0106103 - 06020

京都府南丹市

作成日: 平成21年05月01日

事業名	担い手育成事業	事業運営方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助等	所管部署名等
細事業名	新規就農支援事業	委託先	<input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 外郭団体 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 自治会・地縁団体 <input type="checkbox"/> その他 ()	農林商工部 農政課 担当: 寺田
事業区分	事業分類: (B)ソフト事業 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 時限事業 (平成 年度迄)	政策体系CD: 452	関連法令・条例等	青年等の就農促進のための資金の貸付け等に関する特別措置法

【事業の概要】

- ①施策で目指す目標との関連付け
第2章3 南丹ブランドの「ほんまもん」をつくる
南丹ブランド生産者等への支援として、就農研修資金の償還を助成することで、担い手の減少や高齢化の進展が著しい中山間地等の条件不利地域における新規就農者の確保・育成が図れる。
- ②事業を実施する必要性
新規就農者が研修を行う際に資金面での支援を行うことは、新規就農者の生活を安定させるため必要である。
- ③未実施事項
特に無し。
- ④他にも効果が見込める施策があるか
第1章5 ふるさとで働ける場を増やす
＝ 農業分野でUターンやIターンを含めた就業の促進が図れる。

【事業費の推移】

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21予算	平22計画
決算額または計画額	千円	1,080	2,100	2,160	2,160	3,600
うち一般職、嘱託職、臨時職 給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	540	900	1,080	1,800
	地方債	千円	0	0	0	0
一般財源	千円	540	1,200	1,080	1,080	1,800
職員等従事人員	人/年	—	—	0.10		
人件費	千円	—	—	499		
事業費総額	千円	—	—	2,659		

【主な支出の内訳】

新規就農研修資金償還事業補助金 2,160千円 (12名への補助金)

【近隣市町村の取り組み状況】

京丹波町にて、就農研修資金を借り入れた農業者はあり、就農研修資金償還金助成事業は計画承認されている。就農後、5年間以上継続して農業経営をされた場合には、償還助成が行われる。

【前年度の評価を受けて改善した点等】

※前年事業評価なし

【所属長総括評価】

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
新規就農対策。
- ②当該事業のアピール事項
担い手不足を解消するたまには不可欠な事業。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
引き続き継続する。

事業活動記録

平成20年度実施事業

政策体系CD	452	事業名	担い手育成事業		
事業CD.	106103-06020	細事業名	新規就農支援事業		
所管部局	農林商工部	所管課	農政課	担当	寺田

106103-06020

区分	活動内容	活動日または時期	活動結果
補助金交付申請	農業者からの補助金交付申請を受け、京都府へ補助金交付申請	9月	4名
補助金交付決定	京都府からの補助金交付決定を受け、農業者へ補助金交付決定	10月	4名
交付金の支出	就農研修資金の償還期限までに補助金の支出	11月	4名
事業完了検査	事業実績報告に基づき、事業完了検査を実施	12月	4名
交付金の額の確定	検査完了に伴い、交付金の額の確定	3月	4名